

2023 年度 専門学校東京国際ビジネスカレッジ 事業報告

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

(担当者：校長 小池 勝也)

●2023 年度在籍者数 (2023 年 5 月 1 日現在)

(単位：名)

課程 学科	文化教養		商業実務		合計
	日本語学科	国際言語 コミュニケーション	国際経営	経営研究	
入学定員	100	215	155	190	660
収容定員	200	430	310	380	1,320
1年生	61	47	95	50	253
2年生	31	62	79	51	223
計	92	109	174	101	476

1. 2024 年度入学生募集活動 入試状況

(単位：名)

学科	受験者数	合格者数	入学者数
日本語	71	28	26
国際言語	345	227	201
国際経営	240	195	187
経営研究	306	206	189
合計	962	656	603

2. 中途退学者数・防止策 (単位：名)

学年	退学者数	退学率
1年	39	20.3%
2年	8	4.2%
合計	47	12.2%

3. 2023 年度に実施した新たな事業内容の結果と 2024 年度への課題

項目	事業内容	2024 年度への課題
(1) 産学連携による人材育成プログラムの拡大	物語コーポレーション株式会社(東証プライム上場)との長期インターンシッププログラムによる人材育成	「職業教育協定書」を締結。1年生の早期からグローバル人材の育成を行うことで連携を強化。今後は成績優秀者や実際に就職する学生の人数等に応じた奨学金制度等も提案したい。
(2) 海外教育機関との提携拡大・関係強化	Taylor's University(マレーシア)との教育連携	QS 大学ランキングでホスピタリティ分野では世界トップ 20 (アジア 2 位) のテイラーズ大学と教育連携で基本合意、MOU を提携できたので、今後は編入学を可能とするための単位互換について詳細を詰める。

4. 資格取得状況

(単位：名)

全経簿記	受験者	合格者	合格率
全経 1 級 商業簿記会計学	2	2	100.0%
全経 1 級 原価計算工業簿記	2	2	100.0%
全経 2 級 商業簿記	107	39	36.4%
全経 2 級 工業簿記	29	20	69.0%
全経 3 級 商業簿記	139	97	69.8%
計	279	160	57.3%
日商簿記	受験者	合格者	合格率
日商 2 級	1	1	100.0%
日商 3 級	51	9	17.6%
計	52	10	19.2%

(単位：名)

資格名	合格者	資格名	合格者	資格名	合格者
MOS (Word)	23	MOS (Excel)	14	観光英検 3 級	28
色彩検定 3 級	5	サービス接客検定	1	社会人常識マナー検定 3 級	33
国内旅程管理者試験	24	硬筆書写 3 級	1		

5. 主な進学・進路先

(1) 就職

物語コーポレーション、ブロンコビリー、やよい軒、テンアライド、ダイヤモンド・ダイニング、スパイワークス、森トラスト・ホテルズ、SHERATON OKINAWA Sunmarina Resort、草津白根観光ホテル櫻井、グランビスタホテル&リゾート、リブ・マックス、シェラトン都ホテル東京、セリアコーポレーション、ヒト・コミュニケーションズ、ワンストップ・イノベーション、日本交通、しいの食品、梅原総合会計事務所、石渡正雄税理士・行政書士事務所、行政書士法人 FANFARE、他（順不動）

(2) 進学

IPU（岡山）、EU Business School（ミュンヘン校）、ESSCA School of Management（仏）、青山学院大学、明海大学、帝京大学、東洋学園大学、千葉経済大学、日本経済大学、東京経済大学、秀明大学上海大学、東京経営短期大学、東京国際ビジネスカレッジ、東京フード製菓中医薬専門学校、早稲田国際ビジネスカレッジ、尚美ミュージックカレッジ専門学校、他（順不同）

6. 課題と改善策

(1) 就職

- ① やりたいことが決められず主体的な就職活動ができない学生が増えている。学内会社説明会やインターンシップの機会をできるだけ多く提供し、早期に希望業界、職種が明確になるよう指導。
- ② 教員自身も民間企業の採用状況について興味を持ち、熱意をもって就活指導ができるようになる。
- ③ 企業の人事担当者に TIBC の良さを知ってもらうべく、企業向け授業参観を複数回実施する。
- ④ 学生がいつでも相談できるキャリアセンターを常設する。

(2) 進学

- ① 1 年次退学を防止するため、安易な大学進学ではなく、専門士の学位取得を前提とした国内大学や海外提携大学への推薦入学、編入学を推奨。
- ② 日本語能力のレベルアップを図るべく、JLPT 対策ゼミ、EJU 対策ゼミ等を計画的に開催する。

7. その他特筆すべき事業成果

項目	事業内容・結果
(1) 産学連携によるグローバル人材の育成	これまで株式会社物語コーポレーション（東証プライム上場）と実施してきた長期インターンシップ制度による人材育成を更に一歩進め、2024 年度からは連携を更に強化した「職業教育協定」を締結。同社の 2024 年度入社式では TIBC の卒業生が新入社員代表に選ばれる等当校の卒業生が高く評価されている。
(2) 海外研修の復活	コロナが終息して海外研修制度が復活。TMC と合同で 7 月に実施したハワイパシフィック大学での短期研修には当校から日本人 2 名が参加。2024 年度も 5 月の韓国研修には 6 名（日本人 2 名、留学生 4 名）が参加を予定。7 月にはハワイ研修、12 月もしくは 2 月に提携教育機関であるマドリード自治大学（スペイン）での研修も計画中。

以上